



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年8月9日

上場会社名 株式会社チノー 上場取引所 東
 コード番号 6850 URL <http://www.chino.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 荻谷嵩夫
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 大森一正 TEL 03-3956-2115
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	3,566	△14.0	△188	—	△211	—	△163	—
28年3月期第1四半期	4,147	15.8	△224	—	△186	—	△155	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △508百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 △26百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△19.10	—
28年3月期第1四半期	△18.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	22,944	13,537	55.7	1,489.47
28年3月期	23,946	14,424	56.5	1,577.72

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 12,772百万円 28年3月期 13,528百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,300	4.1	940	50.5	850	27.6	470	54.9	54.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料P. 3 「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理を適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	9,560,116株	28年3月期	9,560,116株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	985,254株	28年3月期	985,188株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	8,574,884株	28年3月期1Q	8,576,487株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
(1) 生産実績	10
(2) 受注実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における、米国の景気は個人消費を中心に堅調さを維持しておりますが、中国及び新興国の景気低迷はより鮮明になりました。また、英国の国民投票によるEU離脱という選択が経済に及ぼす影響も懸念され総じて不透明さが増しております。一方、わが国経済は好調な企業業績を背景に雇用環境に改善が見られるものの、企業の設備投資や個人消費には一服感があり、ここに至る急激な円高進行や、世界経済の下振れ懸念等、予断を許さない状況が継続しております。

このような状況の中で当社グループは、「創立80周年」という節目の年を迎えました。販売活動については「東日本支店」を発足させ、さらに「ブロック制」を敷きエリアごとの特徴にそった顧客ニーズを深耕する営業活動を推進しました。前年度より取り組みを強化しております生産性向上・コストダウン活動は生産部門から管理部門に広がりを見せており一定の成果を上げることができました。

当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、例年その市場特性により、受注・売上が低調な傾向にあり、受注高は3,976百万円(前年同四半期比22.7%減)、売上高は3,566百万円(前年同四半期比14.0%減)となりました。利益面につきましては営業損失188百万円(前年同四半期は営業損失224百万円)、経常損失211百万円(前年同四半期は経常損失186百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失163百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失155百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①計測制御機器

売上高は1,543百万円(前年同四半期比2.2%減)、セグメント利益(営業利益)は170百万円(前年同四半期比9.4%増)であります。

②計装システム

売上高は976百万円(前年同四半期比32.0%減)、セグメント損失(営業損失)は59百万円(前年同四半期は営業利益20百万円)であります。

③センサ

売上高は913百万円(前年同四半期比7.8%減)、セグメント利益(営業利益)は104百万円(前年同四半期比38.0%減)であります。

④その他

修理・サービス等の売上高は131百万円(前年同四半期比7.1%減)で、セグメント利益(営業利益)は16百万円(前年同四半期は営業損失17百万円)であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,002百万円減少し、22,944百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ679百万円減少し、14,580百万円となりました。主な増減は、たな卸資産の増加383百万円、受取手形及び売掛金の減少1,025百万円等であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ322百万円減少し、8,364百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて114百万円減少し、9,407百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ66百万円減少し、6,604百万円となりました。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ47百万円減少し、2,803百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ887百万円減少し、13,537百万円となりました。これは剰余金の配当による減少342百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期通期(平成28年4月1日～平成29年3月31日)の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表いたしました予想値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

（4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,403,994	3,365,867
受取手形及び売掛金	6,059,374	5,034,162
有価証券	97,775	—
商品及び製品	1,461,926	1,617,841
仕掛品	1,803,727	1,954,064
原材料及び貯蔵品	1,864,875	1,942,028
その他	599,145	694,156
貸倒引当金	△31,162	△28,083
流動資産合計	15,259,656	14,580,036
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,789,170	2,739,734
その他	2,091,722	2,053,237
有形固定資産合計	4,880,893	4,792,971
無形固定資産		
のれん	116,296	108,718
その他	888,849	840,925
無形固定資産合計	1,005,146	949,643
投資その他の資産		
その他	2,801,284	2,622,107
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	2,801,276	2,622,100
固定資産合計	8,687,316	8,364,715
資産合計	23,946,972	22,944,751

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,517,676	3,259,464
短期借入金	1,804,876	1,810,191
未払法人税等	79,049	31,839
賞与引当金	490,094	239,644
その他	779,460	1,263,198
流動負債合計	6,671,156	6,604,338
固定負債		
長期借入金	861,710	833,316
役員退職慰労引当金	259,580	271,502
退職給付に係る負債	1,502,280	1,463,830
その他	227,455	234,551
固定負債合計	2,851,026	2,803,199
負債合計	9,522,182	9,407,538
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,292,027	4,292,027
資本剰余金	4,053,230	4,053,230
利益剰余金	6,602,636	6,091,898
自己株式	△1,470,578	△1,470,644
株主資本合計	13,477,316	12,966,512
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,860	△65,528
為替換算調整勘定	42,852	△63,499
退職給付に係る調整累計額	△69,216	△65,457
その他の包括利益累計額合計	51,496	△194,485
非支配株主持分	895,977	765,185
純資産合計	14,424,790	13,537,213
負債純資産合計	23,946,972	22,944,751

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	4,147,619	3,566,220
売上原価	3,075,499	2,540,350
売上総利益	1,072,119	1,025,869
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	505,885	488,295
賞与引当金繰入額	95,848	94,561
退職給付費用	31,760	29,856
役員退職慰労引当金繰入額	11,049	11,922
研究開発費	113,269	99,464
その他	539,028	490,431
販売費及び一般管理費合計	1,296,842	1,214,531
営業損失(△)	△224,723	△188,661
営業外収益		
受取利息	5,765	4,573
受取配当金	16,283	18,860
売電収入	13,734	12,954
その他	22,439	14,492
営業外収益合計	58,223	50,881
営業外費用		
支払利息	3,721	3,301
金融関係手数料	3,026	2,659
売電費用	8,399	6,992
為替差損	—	55,306
その他	5,088	5,363
営業外費用合計	20,236	73,624
経常損失(△)	△186,736	△211,404
特別利益		
投資有価証券売却益	1,769	—
固定資産売却益	557	—
特別利益合計	2,326	—
特別損失		
固定資産処分損	1,578	751
特別損失合計	1,578	751
税金等調整前四半期純損失(△)	△185,987	△212,155
法人税等	△37,343	△31,921
四半期純損失(△)	△148,643	△180,234
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	6,989	△16,471
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△155,633	△163,763

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△148,643	△180,234
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	97,593	△143,388
為替換算調整勘定	19,047	△188,563
退職給付に係る調整額	5,859	3,758
その他の包括利益合計	122,500	△328,192
四半期包括利益	△26,143	△508,427
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△42,954	△409,744
非支配株主に係る四半期包括利益	16,810	△98,682

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機器	計装 システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,579,351	1,435,483	990,861	4,005,696	141,922	4,147,619
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,579,351	1,435,483	990,861	4,005,696	141,922	4,147,619
セグメント利益又は損失(△)	155,892	20,561	168,102	344,556	△17,067	327,488

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	344,556
「その他」の区分の損失	△17,067
全社費用(注)	△552,212
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△224,723

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機器	計装 システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,543,852	976,676	913,814	3,434,343	131,876	3,566,220
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,543,852	976,676	913,814	3,434,343	131,876	3,566,220
セグメント利益又は損失(△)	170,614	△59,530	104,143	215,228	16,736	231,964

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	215,228
「その他」の区分の利益	16,736
全社費用(注)	△420,626
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△188,661

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 補足情報

(1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	1,504,001	7.4
計装システム	984,787	△ 26.5
センサ	838,667	△ 2.1
その他	75,494	△ 12.4
合計	3,402,951	△ 7.6

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、見込販売価額で示してあります。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	1,541,313	△ 3.2
計装システム	1,256,053	△ 46.0
センサ	1,000,105	△ 5.4
その他	178,568	5.5
合計	3,976,041	△ 22.7

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。